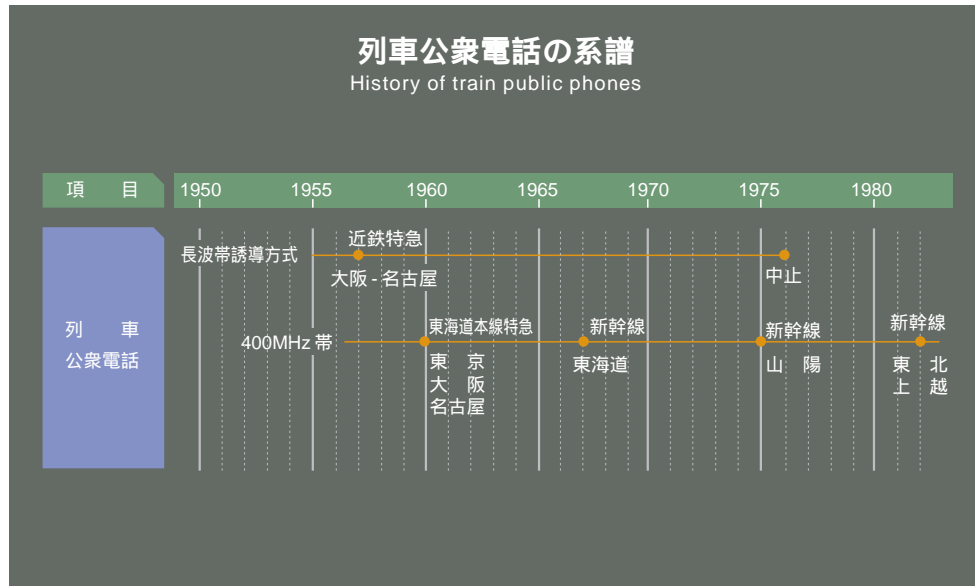


# 列車公衆電話

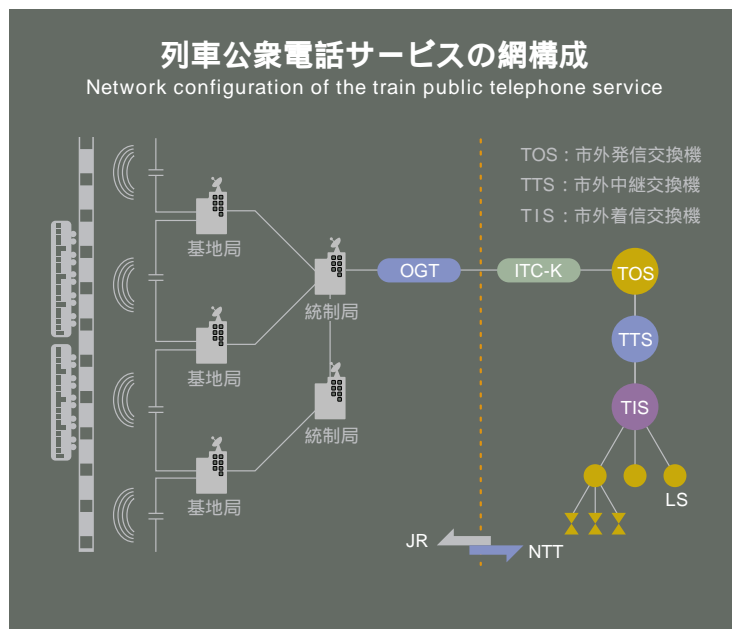
Train public telephone

列車内に設置された公衆電話と鉄道沿いに設置された基地局との間を無線回線で結んで、交換局を経由して固定電話網に接続するサービスである。このサービスは、無線回線に誘導無線方式を使用したシステムによって、1957年に近鉄の特急で、1960年には国鉄の東海道本線の特急で開始された。

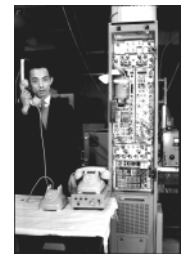


# 列車公衆電話方式

列車公衆電話の無線回線には、アンテナ放射方式を採用した。のちに、通話品質の向上や全国ダイヤル自動接続などのサービス向上のために、漏えい同軸ケーブル(LCX)方式を開発され実用化した。



ビジネス特急「こだま号」列車無線実験



400MHz 列車電話用移動無線機

## 各種方式の比較

Comparison of train public telephone systems

無線周波数	400MHz帯	同、左
無線方式	漏えい同軸ケーブル方式	アンテナ放射方式
1無線基地局当たりのチャンネル数	6回線	同、左
列車公衆電話機	・プッシュ式 ・自動課金 ・100円硬貨使用	・ダイヤルなし ・受話器を上げ、100円硬貨を投入するとNTTの列車台に直接つながる ・録音確認による手動接続 ・100円硬貨使用
列車公衆電話数	1列車2カ所欠く台	同、左
交換設備	D10形自動交換機(TS)及び手動台	手動台